

JICA九州

JICA研修員との交流プログラム 事例集2017

独立行政法人国際協力機構九州国際センター（JICA九州）では、年間約1,000名、100ヶ国以上からの研修員を受け入れ、環境や保健医療など様々な分野で研修を行っております。その研修員が北九州市内及び周辺の学校などを訪問し、地域の皆さまと交流するプログラムを実施しています。



独立行政法人 国際協力機構

はじめに

独立行政法人国際協力機構九州センターでは、国際協力の一翼を担う機関として、国際協力への理解を促進し、参加者を育成するという観点から、国際理解教育支援に取り組んでいます。

2000（平成12）年度から開始した JICA 研修員との国際交流では、JICA 九州に滞在する世界の多くの国からの研修員が市内及び周辺の学校等を訪問し、地域の人々との触れ合いを通じて相互の文化に興味を持ってもらい、国際協力に不可欠な国際理解への一歩となることを目指しています。本事例集は 2017 年度に実施した交流の様子をまとめたものです。

本事業の実施にあたりご協力いただいた北九州市ならびに北九州市教育委員会をはじめ、ご参加いただいた学校・団体の皆様に感謝申し上げます。

独立行政法人国際協力機構

九州国際センター

所長 植村 吏香

目次

1. 2017年度 JICA 研修員との交流実績一覧
2. 2017年度 交流事例紹介
3. JICA 研修員との交流プログラム 実施要項
4. JICA による国際理解教育支援

1. 2017 年度

JICA 研修員との交流実績一覧

1. 2017 年度 JICA 研修員との交流プログラム実績一覧

| | 実施日 | 実施団体 | 担当者 (敬称略) | 参加者 | 参加 人数 | 研修員 人数 |
|----|-------|-------------------------------|-----------------|----------------|----------|-----------|
| 1 | 4月7日 | green bird 北九州チーム | 興梠 守 | 団体会員 (大学生) | 10 | 10 |
| 2 | 5月10日 | ブライتكッズガーデン | 永田 知子 矢野 賀寿子 | 園児・保護者 | 22 | 10 |
| 3 | 5月11日 | 一般社団法人 茶道裏千家淡交会 北九州支部 | 渡部 俊子 | 支部会員 | 7 | 7 |
| 4 | 5月12日 | 福岡県立 直方特別支援学校 高等部 | 小林 孝治 | B 部門高等部 3年生 | 80 | 13 |
| 5 | 5月17日 | KTC 中央高等学院 小倉キャンパス | 武末 直也 | 高校生 | 14 | 7 |
| 6 | 6月9日 | 北九州市福祉事業団 折尾丸山保育所 | 八谷 みゆき | 2~5 歳児 | 83 | 13 |
| 7 | 6月16日 | 北九州市立 徳力保育所 | 河崎 幸子 新山 リ工 | 3~5 歳児 | 97 | 16 |
| 8 | 7月5日 | 国立大学法人 福岡教育大学 | 谷 知江子 村田 真由美 | 有志の学生 | 10 | 9 |
| 9 | 7月5日 | 北九州市立 菊陵中学校 | 富崎 千賀 濱崎 加津子 | 中学 1 年生 | 71 | 7 |
| 10 | 7月5日 | 鞍手町立 鞍手中学校 | 出田 博敬 | 中学 3 年生 | 140 | 7 |
| 11 | 7月12日 | 北九州市立 一枝小学校 | 福田 敬生 | 小学 6 年生 | 43 | 7 |
| 12 | 7月12日 | 福祉社会法人 水巻みなみ保育所 | 空閑 敏恵 | 保育所園児 | 80 | 9 |
| 13 | 7月12日 | 北九州市福祉事業団 八幡東さくら保育所 | 村山 舞 安永 瑠依 | 3~5 歳児 | 88 | 21 |
| 14 | 7月21日 | 若松 TERAKOYA プロジェクト | 楠 稔幸 新富 智子 | 市民団体 | 10 | 8 |
| 15 | 8月16日 | MS' English Room | 美馬 佐和子 | サークル会員 | 11 | 8 |
| 16 | 8月23日 | 千代放課後児童クラブ | 下川 正美 上野 もと子 | クラブ児童 | 109 | 9 |
| 17 | 8月23日 | 北九州市立 堂山保育所 | 佐藤 恵子 | 保育所園児 | 66 | 11 |
| 18 | 8月23日 | Amigos en Fukuoka | 染原 有美子 | サークル会員 | 9 | 8 |
| 19 | 8月25日 | 北九州市立 浅川中学校 英語クラブ | 吉松 操 | クラブ生徒 | 17 | 8 |
| 20 | 8月25日 | 福岡県立 門司学園中学校 英語クラブ | 甲斐 雅子 | クラブ生徒 | 36 | 17 |
| 21 | 8月30日 | 社会福祉法人 宏隆会 日豊保育園 | 岩本 ひさみ | 3~5 歳児 | 90 | 9 |
| 22 | 9月6日 | 北九州市立 年長者研修大学校 穴生学舎 N.C.V. | 小畑 俊美 | サークル会員 | 10 | 10 |
| 23 | 9月8日 | 社会福祉法人 カトリック社会事業協会 小百合保育園 | 安部 由実子 | 3~5 歳児 | 58 | 7 |

| | 実施日 | 実施団体 | 担当者 (敬称略) | 参加者 | 参加 人数 | 研修員 人数 |
|----|--------|------------------------------------|-----------------|-------------------------|----------|-----------|
| 24 | 9月8日 | English Conversation Club Activity | 美馬 佐和子 | サークル会員 | 10 | 10 |
| 25 | 9月8日 | 非営利活動法人 CIC 英語幼稚園 若松校 | 奥田 百合子 | 5歳児 | 24 | 14 |
| 26 | 9月29日 | 北九州市立 ひびきが丘小学校 | 野路 泰子 | 小学1~2年生 | 64 | 13 |
| 27 | 10月4日 | 北九州市福祉事業団 八幡東さくら保育所 | 安永 瑠依 村山 舞 | 3~5歳児 | 84 | 9 |
| 28 | 10月13日 | 非営利活動法人 CIC 英語幼稚園 小倉校 | 南 麻衣 | 2~5歳児 | 82 | 9 |
| 29 | 10月13日 | 福岡県立 ひびき高等学校 | 中村 由美子 | 高校生 | 50 | 8 |
| 30 | 10月18日 | 国立大学法人 福岡教育大学 | 村田 真由美 谷 知江子 | 有志の学生 | 11 | 9 |
| 31 | 10月20日 | 北九州市立 港が丘小学校 | 井上 恭子 | 小学3年生 | 63 | 10 |
| 32 | 10月25日 | 北九州市立 小倉総合特別支援学校 中学部 | 樋口 和幸 中島 博恵 | 中学生 (肢体・病弱) | 84 | 11 |
| 33 | 11月1日 | 日本ふうせんバレーボール協会 | 有延 忠剛 | 協会会員 | 14 | 8 |
| 34 | 11月6日 | 福岡県立 京都高等学校 | 石松 久美 | 高校2年生 | 82 | 8 |
| 35 | 1月19日 | 北九州市立 小池特別支援学校 中学部 | 高須賀 由香 鹿島 美波 | 中学生 | 38 | 9 |
| 36 | 1月19日 | 福岡県立 小倉商業高等学校 | 白石 智代 | 高校1年生 | 236 | 9 |
| 37 | 1月24日 | 公立大学法人 北九州市立大学 外国語学部 | 大平 剛 | 異文化演習 B 受講生 | 12 | 8 |
| 38 | 1月26日 | 北九州市立 高須小学校 | 木下 忠吉 | 小学3年生 | 61 | 10 |
| 39 | 1月31日 | 福岡県立 直方特別支援学校 高等部 | 植本 優二 | B部門2年生 | 71 | 8 |
| 40 | 2月9日 | 北九州市立 泉台市民センター | 岡田 理恵 | 市民センター クラブ会員 地域住民 | 150 | 14 |
| 41 | 2月9日 | 社会福祉法人 希耀會 花乃路保育園 | 北川 明子 | 保育園児 | 102 | 12 |
| 42 | 2月28日 | さいわい幼稚園 | 桐原 昌子 | 幼稚園児 | 60 | 22 |
| 43 | 3月7日 | 英会話サークル JOY | 白濱 貴子 | サークル会員 | 10 | 8 |
| 44 | 3月9日 | 社会福祉法人 周防会 三ツ葉保育園 | 藤井 通子 | 4~5歳児 | 41 | 12 |
| | | 合計 | | | 2510 | 452 |

2. 2017 年度

交流事例紹介

green bird 北九州チーム

実施団体

団体担当者: 興梠 守 様

実施日: 2017年4月7日(金)
14:30 ~ 16:40

団体参加者: 団体会員 (大学生)

参加者人数: 10 名

実施場所: まなびとESDステーション
巨過市場周辺

参加研修員

コース: 地方開発のためのコミュニティー・
ペースド・アントレプレナーシップ
(A)

人数: 6ヶ国 10名

| | | |
|-----|--------|----|
| 国名: | ボツワナ | 2名 |
| | エジプト | 2名 |
| | レソト | 2名 |
| | マラウイ | |
| | ナイジェリア | |
| | スーダン | 2名 |

交流内容

- 1) 開会
 - ・開会の言葉
 - ・スケジュール説明
 - ・アイスブレイク (自己紹介)
- 2) 交流①
 - ・green bird の取組説明
 - ・巨過市場周辺のゴミ拾い
 - ・記念撮影
- 3) 交流②
 - ・日本茶体験
 - ・日本茶についての説明
 - ・自由交流
- 4) 閉会
 - ・研修員代表挨拶
 - ・閉会の言葉

研修員感想

- ・本当に素晴らしい経験だった。自国ではグリーンバードのようなプロジェクトが必要となるだろう。
- ・ボランティアをしてすごく良い体験となった。
- ・非常に良かったが、時間が短すぎた。



ブライトキッズガーデン

実施団体

団体担当者: 永田 知子 様
矢野 賀寿子 様

実施日: 2017年5月10日(水)
10:00 ~ 12:15

団体参加者: 園児・保護者

参加者人数: 22 名

実施場所: 保育室

参加研修員

コース: 資源管理のための
漁民組織能力強化支援

人数: 8ヶ国 10名

| | | |
|-----|--------|----------|
| 国名: | アルジェリア | ガンビア |
| | ガボン | フィリピン |
| | ガーナ | ミャンマー 2名 |
| | エリトリア | トンガ 2名 |

交流内容

- 1) 名札作成
- 2) 開会
 - ・自己紹介
- 3) 交流
 - ・質問タイム
 - ・動物鳴き声クイズ
 - ・国旗の色塗り
 - ・歌の披露
 - ・お土産交換
 - ・記念撮影
 - ・研修員による子どもの遊び紹介
- 4) 給食

研修員感想

- ・このようなプログラムは大事だと思う。特に子どもたちがお互いの文化や知識を共有しておく、彼らは将来たくさんの海外の人々と知り合うことができるだろう。
- ・保護者や先生とも一緒にゲームができ、特別な時間だった。家庭を持つ身として、このような時間を子どもたちと過ごすことは素晴らしいと思う。



一般社団法人 茶道裏千家淡交会 北九州支部

実施団体

団体担当者: 渡部 俊子 様

実施日: 2017年5月11日(木)
14:00 ~ 16:00

団体参加者: 支部会員

参加者人数: 7 名

実施場所: 小倉城庭園、八坂神社、
小倉城、市役所展望所

参加研修員

コース: 病院経営 (A)

人数: 7ヶ国 7名

| | | |
|-----|-------|-------|
| 国名: | ブラジル | リベリア |
| | カンボジア | スリランカ |
| | ガーナ | ベトナム |
| | ハイチ | |

交流内容

- 1) 開会
 - ・淡交会幹事長挨拶
 - ・JICA引率者より研修員についての簡単な説明
 - ・研修員自己紹介
- 2) お点前披露
 - ・茶道の紹介
 - ・お手前
- 3) 研修員によるお点前体験
- 4) 花寄せ体験
- 5) 閉会
 - ・お土産渡し
- 6) 八坂神社、小倉城周辺、市役所展望所散策
 - ・研修員代表挨拶

研修員感想

- ・茶道の重要性と日本の抹茶の美味しさを学ぶこと、そして茶の湯の心を理解することができた。
- ・人生の良い経験となった。素晴らしかった。
- ・とても興味深く楽しかった。



福岡県立 直方特別支援学校 高等部

実施団体

団体担当者: 小林 孝治 様

実施日: 2017年5月12日(金)
10:00 ~ 11:45

団体参加者: B部門高等部 3年生

参加者人数: 70名

実施場所: 多目的ホール

参加研修員

コース: 地方開発のためのコミュニティー・
ペースド・アントレプレナーシップ
(B)

人数: 8ヶ国 13名

| | | |
|-----|---------|------------|
| 国名: | ドミニカ共和国 | エルサルバドル 2名 |
| | パナマ | コスタリカ 2名 |
| | メキシコ | グアテマラ 2名 |
| | | ホンジュラス 2名 |
| | | ニカラグア 2名 |

交流内容

- 1) 開会
 - ・開会の言葉
 - ・生徒から研修員の母国語で挨拶
- 2) 交流
 - ・研修員自国紹介(食べ物について)
 - ・グループに分かれて折り紙作成
 - ・生徒からの歌のプレゼント
- 3) 閉会
 - ・生徒代表挨拶
 - ・研修員代表挨拶
 - ・閉会の言葉

研修員感想

- ・とても楽しかった。生徒、保護者、先生にとって、彼らの置かれた状況に対して本交流は重要と感じる。愛情や尊重といった感情を彼らから受け取ることができた。また、生徒たちが研修員の出身国に関しての事前学習をしっかりとしていたことがとても印象的だった。
- ・生徒たちと交流できてとても心が満たされた。歌のプレゼントもとても楽しかった。



KTC中央高等学院 小倉キャンパス

実施団体

団体担当者: 武末 直也 様

実施日: 2017年5月17日(水)
10:00 ~ 12:00

団体参加者: 高校生

参加者人数: 11 名

実施場所: D教室

参加研修員

コース: アフリカ地域
起業家育成・中小零細企業活性化

人数: 5ヶ国 7名

国名: マラウイ
ナイジェリア 2名
ルワンダ 2名
タンザニア
ザンビア

交流内容

- 1) 授業見学
- 2) 開会
 - ・生徒代表挨拶
 - ・研修員の自己紹介と自国紹介
- 3) 交流
 - ・折り紙
 - ・クイズ大会
 - ・箸豆つかみ
- 4) 閉会
 - ・生徒代表挨拶
 - ・研修員代表挨拶
 - ・閉会の言葉

研修員感想

- ・交流プログラムはとても楽しいと同時にとても良い学びの方法でもある。特に生徒たちにとっては夢に向かって進む助けになると思う。
- ・日本の文化と教育システムに触れられたことに感謝したい。



北九州市福祉事業団 折尾丸山保育所

実施団体

団体担当者: 八谷 みゆき 様

実施日: 2017年6月9日(金)
10:00 ~ 11:20

団体参加者: 2~5歳児

参加者人数: 83 名

実施場所: みんなの広場、各保育室

参加研修員

コース: 中南米地域
中小企業・地場産業活性化 (B)

人数: 9ヶ国 13名

| | | | |
|-----|-------|--------|----|
| 国名: | ブラジル | チリ | 2名 |
| | メキシコ | エクアドル | 2名 |
| | ウルグアイ | アルゼンチン | 2名 |
| | コスタリカ | コロンビア | 2名 |
| | ペルー | | |

交流内容

- 1) 事務室にてオリエンテーション
- 2) 所内見学
- 3) 開会
 - ・研修員自己紹介
 - ・研修員より踊りの披露
 - ・みんなでダンス
- 4) 各クラスに分かれて交流
 - ・2歳児: 自由遊び
 - ・3歳児: いす取りゲーム
 - ・4歳児: ふれあい遊び
 - ・5歳児: 折り紙 (紙相撲)
- 5) 事務室にて質疑応答、お土産交換
- 6) お見送り

研修員感想

- ・驚くことばかりの素晴らしいプログラムだった。この経験で、子どもたちはもっと人間性が豊かになるだろう。
- ・子どもたちと一緒に遊びながら、保育所の運営についても理解することができた。ありがとう。



北九州市立 徳力保育所

実施団体

団体担当者: 河崎 幸子 様
新山 リ工 様

実施日: 2017年6月16日(金)
10:00 ~ 11:40

団体参加者: 3 ~ 5 歳児

参加者人数: 97 名

実施場所: ホール、各保育室

参加研修員

コース: 地熱資源エンジニア

人数: 8ヶ国 16名

| | | | |
|-----|---------|-------|----|
| 国名: | ボリビア | ニカラグア | |
| | エルサルバドル | エチオピア | 4名 |
| | タンザニア | ジブチ | 2名 |
| | エクアドル | ケニア | 5名 |

交流内容

- 1) ホールにてオリエンテーション
- 2) 開会
 - ・研修員自己紹介
 - ・研修員より踊りの披露
 - ・子ども達からの歌のプレゼント
- 3) 各クラスに分かれて交流
 - ・折り紙
- 4) 休憩
- 5) 給食見学
- 6) お見送り

研修員感想

- ・とても楽しかった。子どもたちとの出会いは私を幸せにしてくれ、私の小さい姪のことを思い出させてくれた。
- ・近代的で献身的な保育環境、特にしっかりと経験を積んだスタッフに感銘を受けた。子どもたちはとても好意的で熱心に学んでいた。このような経験ができたことに感謝したい。



国立大学法人 福岡教育大学

実施団体

団体担当者: 谷 知江子 様
村田 真由美 様

実施日: 2017年7月5日(水)
14:30 ~ 16:00

団体参加者: 有志の学生

参加者人数: 10 名

実施場所: 第1会議室、食堂

参加研修員

コース: エネルギーの高効率利用と
省エネの推進 (A)

人数: 9ヶ国 9名

| | | |
|-----|-------|-----------|
| 国名: | ベリーズ | パプアニューギニア |
| | ガイアナ | セントルシア |
| | キリバス | スリナム |
| | ミャンマー | ツバル |
| | パラオ | |

交流内容

- 1) 開会
 - ・挨拶
 - ・研修員自己紹介
- 2) 交流①: グループに分かれて日本文化紹介
 - ・学生とお互いに自己紹介
 - ・会場移動
 - ・日本事象、日本文化の紹介
- 3) 交流②: グループディスカッション
 - ・テーマ「教育」
- 4) 閉会
 - ・学生代表挨拶
 - ・研修員代表挨拶、お土産渡し、記念撮影

研修員感想

- ・交流は相互的であり、互いの国の教育システムやレベル、そして今後の挑戦（教育のあり方に関する意見）等、様々な情報を得られた。特に、障がい者生徒に対する特別支援教育システムについて意見交換をした。
- ・学生たちはしっかり事前準備をしていて、温かく友好的に接してくれた。



北九州市立 菊陵中学校

実施団体

団体担当者: 富崎 千賀 様
濱崎 加津子 様

実施日: 2017年7月5日(水)
10:00 ~ 11:50

団体参加者: 中学1年生

参加者人数: 71 名

実施場所: 体育館・武道場

参加研修員

コース: 上水道無収水量管理対策
(漏水防止対策) (D)

人数: 4ヶ国 7名

| | | |
|-----|--------|----|
| 国名: | モロッコ | 2名 |
| | ナミビア | 2名 |
| | ナイジェリア | |
| | 南アフリカ | 2名 |

交流内容

- 1) 校長室にてスケジュール説明
- 2) 歓迎式
 - ・ 学校長挨拶
 - ・ 生徒代表挨拶
 - ・ 研修員自己紹介
- 3) 交流
 - ・ グループに分かれて日本文化の体験 (折り紙、昔遊び、書道、剣道)
- 4) お別れ式
 - ・ 生徒代表挨拶
 - ・ お土産渡し
 - ・ 研修員代表挨拶
 - ・ 記念撮影
- 5) 校長室にて質疑応答

研修員感想

- ・ 生徒たちとともに楽しく過ごせた。世界をより幸せにすべく、私たちは努力しなければならない。
- ・ 教育的で楽しかった。生徒たちも先生方々も歓迎してくれ、友好的だった。
- ・ 剣道などの日本文化を楽しみながら学ぶことができた。



鞍手町立 鞍手中学校

実施団体

団体担当者: 出田 博敬 様

実施日: 2017年7月5日(水)
9:30 ~ 11:40

団体参加者: 中学3年生

参加者人数: 140 名

実施場所: 体育館

参加研修員

コース: 再生可能エネルギー導入計画
-太陽光を例として (A) -

人数: 7ヶ国 7名

国名: アゼルバイジャン ミャンマー
ブラジル パキスタン
カザフスタン ウズベキスタン
モンゴル

交流内容

- 1) 応接室にて待機
- 2) 開会式
 - ・ 校長挨拶
 - ・ 生徒代表挨拶
 - ・ 研修員自己紹介
- 3) 生徒による日本についてのプレゼンテーション
 - ・ 鞍手町、鞍手中、富士山、着物、日本食、温泉、アニメ、じゃんけん
- 4) 質疑応答
- 5) 閉会式
 - ・ 生徒代表挨拶
 - ・ お土産交換
 - ・ 研修員代表挨拶

研修員感想

- ・ 新しい経験だった。楽しかったのはもちろんだが、日本の若者が自分の目標に向かって努力しているところも見ることができた。
- ・ 日本で自国の文化を紹介するという素晴らしい経験を得られた。みなさんも優しく接してくれた。



北九州市立 一枝小学校

実施団体

団体担当者: 福田 敬生 様

実施日: 2017年7月12日(水)
10:00 ~ 11:30

団体参加者: 小学6年生

参加者人数: 43 名

実施場所: 応接室、体育館

参加研修員

コース: 水環境行政

人数: 6ヶ国 7名

国名: アフガニスタン
カンボジア
エチオピア
ソマリア
スリランカ
ウガンダ 2名

交流内容

- 1) 応接室にて校長先生のお話
・ 児童のお出迎え
- 2) 開会式
・ 研修員自己紹介
- 3) 交流
・ 一緒に北九州キッズダンス
・ 日本文化体験 (書道、折り紙、昔遊び)
- 4) 閉会式
・ お土産交換
・ 研修員代表挨拶

研修員感想

- ・ 日本の若い世代と触れ合えてとても楽しかった。日本についてより知ることができ、自国についての紹介もできた。子どもたちからの歌のプレゼントやダンスで素晴らしい歓迎をしてくれた。
- ・ とても楽しかった。内容も良く構成されていた。温かく迎えてくれ、思い出に残る内容だった。



福祉社会法人 水巻みなみ保育所

実施団体

団体担当者: 空閑 敏恵 様

実施日: 2017年7月12日(水)

10:00 ~ 11:30

団体参加者: 保育所園児

参加者人数: 80 名

実施場所: ホール、所内

参加研修員

コース: 廃棄物管理技術 (応用、技術編)
(A)

人数: 7ヶ国 9名

| | | | |
|-----|---------|-------|----|
| 国名: | アルバニア | スリランカ | |
| | バングラデシュ | ケニア | 2名 |
| | チリ | モロッコ | 2名 |
| | エチオピア | | |

交流内容

- 1) みずまきみなみ太鼓の演奏でお出迎え
- 2) 開会
 - ・子どもたちからの挨拶
 - ・所長挨拶
 - ・研修員自己紹介 (歌や踊りも披露)
- 3) 交流
 - ・ダンスやゲームなどのレクリエーション
 - ・質問タイム
 - ・お土産交換写撮影
- 4) 所内見学
 - ・質疑応答
 - ・研修員代表挨拶

研修員感想

- ・とても良い時間を過ごした。子どもたちがどのように学びを始めるのか見ることができた。彼らにとって異文化に触れ合うことは、海外に目を向ける良いきっかけ、良い経験となると思う。
- ・とても面白かった。和太鼓や子どもたちとのダンスを楽しめた。



北九州市福祉事業団 八幡東さくら保育所

実施団体

団体担当者: 村山 舞 様
安永 瑠依 様

実施日: 2017年7月12日(水)
9:45 ~ 11:45

団体参加者: 3~5歳児

参加者人数: 88 名

実施場所: 子どもの広場、各保育室

参加研修員

コース: 海上犯罪取締り

人数: 12ヶ国 21名

| | | | |
|-----|--------|--------|----|
| 国名: | パキスタン | ジブチ | 3名 |
| | フィリピン | インドネシア | 5名 |
| | セーシェル | マレーシア | 2名 |
| | ミクロネシア | ナイジェリア | 2名 |
| | ミャンマー | スリランカ | 2名 |
| | 東ティモール | ベトナム | |

交流内容

- 1) オリエンテーション
 - ・ 所長挨拶
 - ・ 研修員の紹介カード記入
 - ・ グループに分かれ、各保育室へ移動
- 2) 各保育室で交流
 - ・ 研修員自己紹介
 - ・ 年少組1: わらべうた、研修員への質問タイム
(保育所が英語ボランティアの方を1名呼ばれており、その方がサポートに入る)
 - ・ 年少組2: いすととりゲーム
 - ・ 年中組: フルーツバスケット
 - ・ 年長組: 盆踊り、じゃんけん列車
- 3) 所内見学
- 4) 質疑応答、お土産渡し
- 5) 写真撮影

研修員感想

- ・ 子どもたちの成長に合わせた保育をしていると知り、知識が増えた。自分の家族にも応用したい。
- ・ めったにできない経験だった。日本人が子どもたちへどのように基礎的な教育を行うのか、見ることができた。
- ・ とても楽しかった。このプログラムはパーフェクトだ。素晴らしい。



若松TERAKOYAプロジェクト

実施団体

団体担当者: 楠 稔幸 様
新富 智子 様

実施日: 2017年7月21日(金)
9:50 ~ 12:00

団体参加者: 市民団体

参加者人数: 10 名

実施場所: 若松環境コミュニティー
センター

参加研修員

コース: ドミニカ共和国
地方開発のためのコミュニティー・
ベースド・アントレプレナーシップ

人数: 1ヶ国 8名

国名: ドミニカ共和国 8名

交流内容

- 1) 商店街に掲示してあるパネルを使い、若松の簡単な紹介
- 2) 開会
 - ・開会の言葉
 - ・研修員自己紹介
- 3) 交流
 - ・ドミニカ共和国の踊りを紹介し、一緒に踊る
 - ・若松の一品紹介（農産物の紹介）
 - ・エコクラフト制作
 - ・炭坑節と燃えろみんなの北九州と一緒に踊る
 - ・写真撮影
- 4) 閉会
 - ・お土産渡し
 - ・研修員代表挨拶

研修員感想

・素晴らしいかった。地域コミュニティーと直接触れ合い、彼らから文化や歴史を学ぶことができた。伝統的な踊りが今でも伝承されていて、この環境を守っていくと宣言されていたことが素晴らしいかった。忘れ難い思い出となった。



MS' English Room

実施団体

団体担当者: 美馬 佐和子 様

実施日: 2017年8月16日(水)
10:00 ~ 11:30

団体参加者: サークル会員
(幼児~児童、保護者)

参加者人数: 11 名

実施場所: JICA九州体育館

参加研修員

コース: 下水道システム維持管理 (A)

人数: 5ヶ国 8名

国名: バングラデシュ 2名
エジプト 2名
ペルー
フィリピン 2名
スーダン

交流内容

- 1) 開会式
 - ・開会の言葉
 - ・参加者及び研修員自己紹介
- 2) 交流
 - ・日本の昔遊び (けん玉、ダルマ落とし、折り紙、箸つかみ)
 - ・ジャンケン列車
- 3) 閉会式
 - ・閉会の言葉
 - ・お土産交換
 - ・研修員代表挨拶

研修員感想

- ・子どもたちやその保護者と一緒に素晴らしい経験ができた。日本文化をより知る機会を得られた。
- ・素晴らしかった。
- ・日本人の家族と出会え、昔遊びを習い、とても楽しかった。



千代放課後児童クラブ

実施団体

団体担当者: 下川 正美 様
上野 もと子 様

実施日: 2017年8月23日(水)
10:00 ~ 12:00

団体参加者: 児童クラブ児童

参加者人数: 109 名

実施場所: 敷地内

参加研修員

コース: 先進国市場を対象にした輸出振興/
マーケティング戦略 (B)

人数: 6ヶ国 9名

国名: エチオピア 3名
マラウイ
ナミビア
ルワンダ
スーダン 2名
タンザニア

交流内容

- 1) 開会式
 - ・ 児童による開会の挨拶
 - ・ 運営副委員長挨拶
 - ・ 児童による国紹介と研修員自己紹介とお土産渡し
 - ・ 児童クラブの紹介
- 2) 子ども縁日体験
 - ・ ルール説明
 - ・ 縁日体験 (ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、射的、ペットボトルボウリング、的当て、缶積み)
- 3) 質問タイム
- 4) 歌と手作りお土産のプレゼント
- 5) 閉会式
 - ・ 児童による閉会の挨拶
 - ・ 研修員代表挨拶
- 6) 写真撮影

研修員感想

- ・ 驚きと共に興味深い内容だった。日本人の品性について知ることができた。
- ・ 素晴らしい学びの経験で、思い出に残るものだった。
- ・ とても楽しかった。子どもたちから日本文化を学ぶことができた。



北九州市立 堂山保育所

実施団体

団体担当者: 佐藤 恵子 様

実施日: 2017年8月23日(水)

10:00 ~ 11:30

団体参加者: 0~5歳児

参加者人数: 66 名

実施場所: 遊戯室

参加研修員

コース: コンポスト事業運営 (B)

人数: 10ヶ国 11名

| | | | |
|-----|---------|-------|----|
| 国名: | アルゼンチン | グアテマラ | |
| | ボリビア | パラグアイ | |
| | ドミニカ共和国 | ペルー | |
| | エクアドル | ベネズエラ | |
| | エルサルバドル | コスタリカ | 2名 |

交流内容

- 1) 開会式
 - ・「ぞう組」おみこしの見学
 - ・開会の挨拶
 - ・研修員自己紹介
- 2) 交流
 - ・盆踊り「ドラえもん音頭」「海のなかよし音頭」
 - ・ことばの交流会（絵カードを使いスペイン語と日本語を紹介）
 - ・玉入れゲーム
- 3) 閉会式
 - ・研修員代表挨拶
 - ・保育所見学

研修員感想

- ・子どもたちがスペイン語で挨拶をしてくれ、驚いた。素晴らしい経験ができたことに感謝したい。
- ・素晴らしかった。子どもたちに出会えてとても嬉しかった。また、子どもたちへどのように教育をしているのか見ることができた。先生方の目は子どもたちへ十分行き届いていて、驚くべき職業だと思った。



Amigos en Fukuoka

実施団体

団体担当者: 染原 有美子 様

実施日: 2017年8月23日(水)
10:00 ~ 12:00

団体参加者: サークル会員

参加者人数: 9 名

実施場所: 中間市中央公民館 第3研修室

参加研修員

コース: 民生部門の省エネルギー技術 (A)

人数: 6ヶ国 8名

国名: アルゼンチン 2名
ボリビア
ブラジル 2名
ドミニカ共和国
ホンジュラス
ペルー

交流内容

- 1) 開会
 - ・ 歓迎の言葉
 - ・ 参加者全員と自己紹介
- 2) 交流
 - ・ 茶道体験
 - ・ グループに分かれて日本文化体験 (折り紙、書道)
 - ・ 自由交流
- 3) 閉会
 - ・ お土産渡し
 - ・ 研修員代表挨拶

研修員感想

- ・ 日本のコミュニティーについて知り、また、自分たちの経験をシェアすることができた特別な時間だった。茶道はとても良かったし、日本の皆さんはとても友好的で優しかった。
- ・ 非常に良かった。茶道、折り紙、そして参加者同士でのコミュニケーション、全て楽しかった。



北九州市立 浅川中学校 英語クラブ

実施団体

団体担当者: 吉松 操 様

実施日: 2017年8月25日(金)
14:00 ~ 16:00

団体参加者: 英語クラブ生徒

参加者人数: 17 名

実施場所: 国際理解教室、和室、武道場

参加研修員

コース: 病院経営 (B)

人数: 8ヶ国 8名

| | |
|---------|--------|
| アフガニスタン | シエラレオネ |
| ベナン | ソロモン |
| インド | スリランカ |
| フィリピン | タンザニア |

交流内容

- 1) 開会
 - ・ 歓迎の挨拶
 - ・ 研修員自己紹介
 - ・ お土産渡し
 - ・ 生徒による日本文化紹介
- 2) 茶道体験 (生徒、研修員お互いにお点前披露)
- 3) 剣道体験 (練習見学、素振り、竹刀で新聞紙切り体験)
- 4) 習字、折り紙体験
- 5) 華道体験 (2名1組で花を生ける)
- 6) 閉会
 - ・ 終わりの挨拶
 - ・ 研修員代表挨拶
 - ・ 写真撮影

研修員感想

- ・ 日本文化を効率的に学べるよう構成されていた。日本の芸術や伝統、団体行動について知ることができた。日本人はとても規律正しく組織されている。
- ・ 素晴らしい経験だった。交流内容はもちろんだが、副校長先生はじめ先生方も素晴らしかった。生徒たちはファンタスティックだった！！



福岡県立 門司学園中学校 英語クラブ

実施団体

団体担当者: 甲斐 雅子 様

実施日: 2017年8月25日(金)
16:20 ~ 17:40

団体参加者: 英語クラブ生徒

参加者人数: 36 名

実施場所: 講義室C

参加研修員

コース: ブータン
村落コミュニティにおける起業家
育成のための能力開発フェーズ2

人数: 1ヶ国 17名

国名: ブータン 17名

交流内容

- 1) 開会
 - ・ 歓迎の挨拶
 - ・ 生徒による学校紹介
 - ・ 研修員自己紹介
- 2) 研修員自国紹介
- 3) 質問コーナー
 - ・ 生徒から10問の質問
- 4) お土産交換
- 5) 閉会
 - ・ 生徒代表挨拶
 - ・ 研修員代表挨拶
 - ・ 写真撮影
 - ・ フリートーク

研修員感想

- ・ とても楽しかった。生徒たちと情報共有やプレゼント交換などができて良かった。日本人の慎み深さや若者文化を、自分の目で見る事ができた。
- ・ 非常に楽しく有意義な時間だった。生徒たちは積極的に交流を持とうとしてくれた。時間が足りないと感じた。



社会福祉法人 宏隆会 日豊保育園

実施団体

団体担当者: 岩本 ひさみ 様

実施日: 2017年8月30日(水)
10:00 ~ 11:30

団体参加者: 3 ~ 5 歳児

参加者人数: 90 名

実施場所: 保育室、テラス、園内

参加研修員

コース: 分散型污水处理システム導入・普及

人数: 8ヶ国 9名

国名: バングラデシュ モーリシャス 2名
ブラジル パナマ
エチオピア ザンビア
フィジー
インドネシア

交流内容

- 1) テラスにてお出迎え
 - ・園児全員で挨拶
 - ・園長挨拶
 - ・ネームプレートを受け取る
- 2) 各クラスでの交流 (3~5歳児)
 - ・研修員自己紹介
 - ・写真撮影
 - ・手遊び歌、わらべ歌と一緒に遊ぶ
 - ・質問タイム
- 3) 園内見学
- 4) 全体での交流
 - ・日豊太鼓の披露
 - ・一緒に盆踊り
 - ・お土産交換
 - ・研修員代表挨拶

研修員感想

- ・私には子どもが3人いるので、実際に日本の教育機関を訪問し、自国のものと比較ができたことは非常に貴重な経験だった。また、日本文化をより知ることができ感謝したい。
- ・私の人生の中でも素晴らしい経験となった。プログラムは良く構成されており、子どもたちもエネルギーギッシュで多くのことを教えてくれた。貴重な時間を過ごすことができた。



北九州市立 年長者研修大学校 穴生学舎N.C.V.

実施団体

団体担当者: 小畑 俊美 様

実施日: 2017年9月6日(水)
10:00 ~ 12:00

団体参加者: サークル会員

参加者人数: 10 名

実施場所: JICA九州セミナー室

参加研修員

コース: 先進国市場を対象にした輸出振興/
マーケティング戦略 (C)

人数: 7ヶ国 10 名

| | | | |
|-----|--------|---------|----|
| 国名: | エクアドル | ニカラグア | 2名 |
| | ホンジュラス | ペルー | 2名 |
| | メキシコ | ドミニカ共和国 | 2名 |
| | パラグアイ | | |

交流内容

- 1) 開会
 - ・開会の挨拶
 - ・穴生学舎の紹介
 - ・お互いに列になって自己紹介
- 2) 交流①折り紙 (新聞紙でかぶと作り)
- 3) 交流②炭坑節の紹介と体験
 - ・動画による紹介
 - ・浴衣の着付け体験
 - ・一緒に踊る
- 4) 閉会
 - ・写真撮影
 - ・研修員代表挨拶
 - ・閉会の挨拶

研修員感想

- ・日本文化を知ることができてとても良かった。
- ・とても良い経験だった。日本の皆さんの優しさに触れることができた。ありがとう。
- ・素晴らしい。すてきな人々と時間を共有できた。



社会福祉法人 カトリック社会事業協会 小百合保育園

実施団体

団体担当者: 安部 由実子 様

実施日: 2017年9月8日(金)
9:45 ~ 12:00

団体参加者: 3~5歳児

参加者人数: 58名

実施場所: プレイルーム

参加研修員

コース: 周産期医療におけるチーム医療の
推進と技術向上

人数: 4ヶ国 7名

国名: カンボジア 2名
ケニア 2名
シエラレオネ 2名
スーダン

交流内容

- 1) 園長より保育園の概要説明
- 2) 開会
 - ・ 園長挨拶
 - ・ 園児挨拶
 - ・ 研修員自己紹介
- 2) 交流
 - ・ 研修員自国紹介 (民族衣装、歌や踊り)
 - ・ 園児から歌のプレゼント
 - ・ 一緒にダンス、玉入れ
 - ・ 記念撮影
- 3) 園内案内
- 4) 休憩、歓談
- 5) 閉会
 - ・ 園児挨拶
 - ・ プレゼント交換
 - ・ 研修員代表挨拶

研修員感想

- ・ とても印象的だった。自国で子どもたちへ行う保育のいいアイデアを得られた。
- ・ 子どもたちの感情表現がとても愛らしかった。
- ・ とても教育的で多くの学びがあった。先生方もプロフェッショナルだった。この保育園のシステムを借りられたらいいのに。



English Conversation Club Activity

実施団体

団体担当者: 美馬 佐和子 様

実施日: 2017年9月8日(金)
10:00 ~ 11:30

団体参加者: サークル会員

参加者人数: 10 名

実施場所: JICA九州体育館

参加研修員

コース: 消防・防災

人数: 8ヶ国 10名

| | | |
|-----|---------|--------------|
| 国名: | アルジェリア | トンガ |
| | バングラデシュ | ベトナム |
| | モンゴル | フィジー 2名 |
| | サモア | パプアニューギニア 2名 |

交流内容

ロビーにて自国の挨拶紹介

- 1) 開会
 - ・開会の挨拶
 - ・名刺を人数分作成 (研修員・参加者共に)
 - ・名刺を交換しながら自己紹介
- 2) 交流
 - ・日本文化体験 (折り紙、けん玉、書道、だるま落とし)
- 3) 閉会
 - ・写真撮影
 - ・研修員代表挨拶
 - ・閉会の挨拶

研修員感想

- ・貴重な学びを得られた素晴らしい機会となった。日本についてより学ぶことができた。
- ・人生の中でも最高の経験だった。
- ・非常に教育的で学びにあふれていた。驚くべき経験だった。



非営利活動法人 CIC英語幼稚園 若松校

実施団体

団体担当者: 奥田 百合子 様

実施日: 2017年9月8日(金)
10:30 ~ 12:00

団体参加者: 5歳児

参加者人数: 24 名

実施場所: Cherry Room,
Orange Room

参加研修員

コース: 重症感染症などのアウトブレイク対応
強化のための実地疫学 (管理者向け)

人数: 9ヶ国 14名

| | | | |
|-----|----------|--------|----|
| 国名: | ガーナ | エチオピア | 2名 |
| | フィリピン | リベリア | 2名 |
| | シエラレオネ | ナイジェリア | 2名 |
| | ウガンダ | ザンビア | 2名 |
| | コンゴ民主共和国 | | 2名 |

交流内容

- 1) 開会
 - ・開会宣言
 - ・研修員自己紹介
 - ・園児の歌と踊りの披露 (一緒に踊る)
 - ・園児による日本と北九州の紹介プレゼンテーション
- 2) 交流 (グループごと)
 - ・研修員自国紹介
 - ・お土産渡し
 - ・折り紙で紙風船づくり
 - ・紙風船をコップに入れるゲーム
- 3) 閉会
 - ・園児の歌と踊りの披露
 - ・お別れの挨拶
 - ・研修員代表挨拶

研修員感想

- ・新しい教育的な知識を共有できて感謝している。子どもたちも温かく歓迎してくれた。
- ・英語を上手に話し、創造的、活動的な子どもたちに出会えてよかった。
- ・もっと子どもたちと一緒に過ごしたいと思うほど楽しかった。彼らは賢かった。



北九州市立 ひびきが丘小学校

実施団体

団体担当者: 野路 泰子 様

実施日: 2017年9月29日(金)
10:45 ~ 12:15

団体参加者: 小学1~2年生

参加者人数: 64名

実施場所: 体育館・ランチルーム

参加研修員

コース: 地方開発のためのコミュニティー・
ペースド・アントレプレナーシップ
(C)

人数: 8ヶ国 13名

| | | | |
|-----|-------|--------|----------|
| 国名: | エクアドル | アルゼンチン | 2名 |
| | ペルー | ボリビア | 2名 |
| | ウルグアイ | チリ | 2名 |
| | パラグアイ | 2名 | コロンビア 2名 |

交流内容

- 1) 児童から名札を受け取り、グループごとに会場へ
- 2) 開会
 - ・はじめの言葉
 - ・グループ内でお互いに自己紹介
- 3) 交流①体育館で遊び
 - ・キッズダンス
 - ・色つきおに
 - ・じゃんけん列車
 - ・風船でバレーボール
- 4) 交流②昔遊び体験（グループ内でけん玉、折り紙などを体験）
- 5) 交流③お手紙を書く（グループ内でお互いに）
- 6) 閉会
 - ・終わりの言葉
 - ・研修員代表挨拶
 - ・お土産渡し

研修員感想

- ・素晴らしい！子どもたちとのふれあいだけではなく、日本の素晴らしいところも見る事ができて感動した。
- ・すてきな経験ができた。素晴らしい文化や教育にも触れられた。
- ・子どもたちと遊んで、たくさん笑顔になれた。新しい遊びも楽しかった。



北九州市福祉事業団 八幡東さくら保育所

実施団体

団体担当者: 村山 舞 様
安永 瑠依 様

実施日: 2017年10月4日(水)
9:45 ~ 11:45

団体参加者: 3~5歳児

参加者人数: 84 名

実施場所: 事務室・所内
祇園1丁目公園

参加研修員

コース: 職業訓練の運営・管理と質的強化
(C)

人数: 7ヶ国 9名

国名: アンゴラ パラグアイ
ブラジル モザンビーク2名
エルサルバドル メキシコ 2名
ニカラグア

交流内容

- 1) オリエンテーション
・ 所育所概要とスケジュール説明
・ 紹介カード書き
- 2) (公園に移動後) 運動会ごっこ
・ オープニングダンス見学
・ 研修員自己紹介
・ 準備体操
・ お遊戯見学、玉入れ、リレー、ふれあいダンス
・ メダル授与
- 3) (所内に戻って) 質疑応答
- 4) お土産渡し
- 5) 所内見学
- 6) 研修員代表挨拶
- 7) 写真撮影

研修員感想

- ・ 子どもたちと一緒に素晴らしい経験ができた。保育所の組織や運営に関して知ることができたので、自国での運営改善に役立てたい。
- ・ とても良かった。日本文化という異文化の体験と子どもたちとの交流、どちらも素晴らしかった。このプログラムを準備してくれた保育所に感謝したい。



非営利活動法人 CIC英語幼稚園 小倉校

実施団体

団体担当者: 南 麻衣 様

実施日: 2017年10月13日(金)
10:00 ~ 12:00

団体参加者: 2~5歳児

参加者人数: 82 名

実施場所: 各保育室

参加研修員

コース: 準好気性埋立(福岡方式) 処分場の設計・維持管理

人数: 9ヶ国 9名

国名: アフガニスタン パラオ
ホンジュラス パプアニューギニア
マーシャル ペルー
ミクロネシア ベトナム
ナイジェリア ※ケニア2名
来日遅れのため不参加

交流内容

- 1) 2~5歳児各Aクラスの「English Lesson」に入って交流
 - ・ 歓迎、オリエンテーション
 - ・ クラス紹介
 - ・ 歓迎の歌(月間テーマ「International」に沿ったもの)
 - ・ 研修員自己紹介、自国紹介
 - ・ 園児による研修員出身国についてのプレゼンテーション
 - ・ Q&A
 - ・ 写真撮影
- 2) 休憩、交替
- 3) 2~5歳児各Bクラスの「English Lesson」に入って交流
(内容はAクラスと同じ、4歳児クラスのみ1クラスのため音楽レッスンを行う)
- 4) 各教室にAクラス、Bクラス揃ったらお土産渡し

研修員感想

- ・ 素晴らしい体験だった。日本は美しく、人々も特別だ。子どもたちとの交流は、どう気持ちを表しているか言葉が見つからないほど素晴らしかった。この思い出は今後の研修の支えとなるだろう。
- ・ 子どもたちが私の国について知っていたことに驚いた。このプログラムで新しい関係を構築できた。将来彼らと再会したい。



福岡県立 ひびき高等学校

実施団体

団体担当者: 中村 由美子 様

実施日: 2017年10月13日(金)
9:30 ~ 11:30

団体参加者: 高校生

参加者人数: 50 名

実施場所: 環境情報室・413講義室

参加研修員

コース: 水銀に関する水俣条約批准と
実施に向けた能力強化

人数: 6ヶ国 8名

国名: アルメニア
ブラジル 2名
エクアドル 2名
マレーシア
マーシャル
スーダン

※ブルキナファソ1名
体調不良のため不参加

交流内容

- 1) 開会
 - ・副校長挨拶
 - ・研修員自己紹介、自国紹介
 - ・生徒による学校紹介プレゼンテーション
- 2) 交流① (e-Pal部生徒と)
 - ・漢字の紹介プレゼンテーション
 - ・筆ペンを使って漢字やひらがなで好きな言葉を書く体験
 - ・写真撮影
 - ・校内の案内
- 3) 交流② (コミュニケーション英語Ⅱ発展の受講生徒と)
 - ・スケジュール説明
 - ・日本文化体験 (グループ内で自己紹介後)
- 4) 閉会
 - ・生徒代表挨拶
 - ・研修員代表挨拶、お土産渡し

研修員感想

- ・とても楽しかった。日本文化や様々な情報を知ることができた良い機会だった。日本の学生や先生方はとても親切で、今回の交流においてでき得る限りのことをしてくれた。とても良い時間を過ごすことができた。
- ・日本人と直接ふれあい、日本の文化も学ぶことができてとても良かった。



国立大学法人 福岡教育大学

実施団体

団体担当者: 村田 真由美 様
谷 知江子 様

実施日: 2017年10月18日(水)
10:25 ~ 11:40

団体参加者: 有志の学生

参加者人数: 11 名

実施場所: 第2、3会議室・その他講内

参加研修員

コース: 廃棄物管理技術 (応用、技術編)
(B)

人数: 8ヶ国 9名

国名: カンボジア フィリピン 2名
 ナウル ソロモン
 パラオ ツバル
 パプアニューギニア ベトナム

交流内容

- 1) 開会
 - ・挨拶
 - ・研修員自己紹介
- 2) 交流①: グループに分かれて日本文化紹介
 - ・学生とお互いに自己紹介
 - ・会場移動
 - ・日本事象、日本文化の紹介
- 3) 交流②: グループディスカッション
 - ・テーマ「教育」
- 4) 閉会
 - ・学生代表挨拶
 - ・研修員代表挨拶、お土産渡し、記念撮影

研修員感想

- ・若者たちとふれあい、楽しめたのでとても良かった。最初のアイスブレイクのアイデアがとても良かった。
- ・若い先生の卵との交流は実りあるもので様々な知識を得ることができた。本プログラムでは沢山のことを学び、私の故郷の知識を彼らにシェアすることができた。



北九州市立 港が丘小学校

実施団体

団体担当者: 井上 恭子 様

実施日: 2017年10月20日(金)
9:35 ~ 11:25

団体参加者: 小学3年生

参加者人数: 63 名

実施場所: 体育館・校内

参加研修員

コース: アジア・大洋州島嶼地域
生活習慣病対策から学ぶ地域保健強化

人数: 9ヶ国 10名

国名: バングラデシュ ナウル
クック諸島 パプアニューギニア
フィジー サモア
マーシャル スリランカ 2名
ミクロネシア

交流内容

- 1) 開会
 - ・ 始めの言葉
 - ・ 研修員自己紹介
- 2) グループに分かれ日本の遊び体験 (前半)
 - ・ お手玉、けん玉、紙相撲、あやとり、折り紙、だるま落とし、おはじきをローテーションで体験
- 3) グループごとに校内案内、休憩
- 4) グループに分かれ日本の遊び体験 (後半)
 - ・ 前半に体験していない遊びを体験する
- 5) 児童による学校と校区の紹介
- 6) 研修員による自国紹介 (食べものと挨拶言葉)
- 7) 閉会
 - ・ 終わりの言葉
 - ・ 研修員代表挨拶
 - ・ お土産渡し
 - ・ 見送り

研修員感想

・ 子どもたちがしっかり学べる様に先生方がサポートしていることや、機能的でかつ不可欠な設備がそろった環境、健康への気遣い、子どもたちの他者へ対する尊敬の表れなど、多くのことを学んだ。
・ とても良かった。子どもたちが英語を学び、私たちとコミュニケーションを図ってくれたことを嬉しく思う。私も日本語を勉強したい。



北九州市立 小倉総合特別支援学校 中学部

実施団体

団体担当者: 樋口 和幸 様

実施日: 2017年10月25日(水)
10:00 ~ 11:30

団体参加者: 肢体部門生徒
病弱部門生徒

参加者人数: 90 名

実施場所: 上下肢学習室・プレイルーム

参加研修員

コース: 日本的モノづくり現場のノウハウ
—生産性向上と設備管理—

人数: 9ヶ国 11名

国名: ブラジル ナイジェリア2名
コロンビア フィリピン
ジブチ チュニジア
メキシコ ザンビア 2名
ミャンマー

交流内容

肢体部門

- 1) 開会
 - ・はじめの挨拶
 - ・研修員自己紹介
 - ・校歌紹介
- 2) 交流
 - ・マイムマイムを踊ろう
 - ・休憩
 - ・生徒自己紹介
 - ・質問コーナー
- 3) 閉会
 - ・お礼の言葉とプレゼント
 - ・研修員代表挨拶、お土産渡し

病弱部門

- 1) 開会
 - ・はじめの言葉
 - ・教頭先生より歓迎挨拶
 - ・自己紹介(研修員、生徒)
 - ・校歌紹介
- 2) 交流
 - ・質問コーナー
 - ・休憩
 - ・折り紙と墨絵の体験
- 3) 閉会
 - ・お礼の言葉とプレゼント
 - ・研修員代表挨拶、お土産渡し
 - ・記念撮影

研修員感想

- ・非常に意味のあるプログラムだった。生徒たちと同じ時間を共有するうちに、素直な気持ちになれた。素晴らしい経験ができてよかった。障がいを持つ人々によりよく生きてほしいと行われている日本の取組を実際に見て、今日の経験を自国の人々にも広めたいという思いが生まれた。
- ・教育的で、心も動かされる内容だった。



日本ふうせんバレーボール協会

実施団体

団体担当者: 有延 忠剛 様

実施日: 2017年11月1日(水)
10:00 ~ 12:00

団体参加者: 協会会員

参加者人数: 14 名

実施場所: JICA九州体育館

参加研修員

コース: コンポスト事業運営 (A)

人数: 7ヶ国 8名

国名: アフガニスタン キリバス
 バングラデシュ ミクロネシア
 ジャマイカ モザンビーク
 エジプト 2名

交流内容

- 1) 開会
 - ・開会の言葉
 - ・ふうせんバレーボールの説明 (歴史・ルール・意義)
 - ・研修員自己紹介
- 2) グループに分かれふうせんバレーボールの練習
- 3) 協会会員によるデモンストレーション
- 4) ゲーム体験
- 5) 感想・意見交換
- 6) 閉会
 - ・研修員代表挨拶
 - ・お土産渡し
 - ・記念撮影

研修員感想

- ・良い内容だった。色々な情報も得られ、誰もが参加できるスポーツだったのでとても楽しかった。
- ・とても楽しく、興味深かった。ゲームは初めての経験だったがとても楽しめた。この様なお年寄りや車いすの人も参加できるゲームは自国では見たことがなかった。
- ・研修中にもう一度同じ様に交流したい。



福岡県立 京都高等学校

実施団体

団体担当者: 石松 久美 様

実施日: 2017年11月6日(月)
10:00 ~ 11:30

団体参加者: 高校2年生

参加者人数: 79名

実施場所: JICA九州体育館

参加研修員

コース: エネルギーの高効率利用と省エネの
推進 (B)

人数: 5ヶ国 8名

| | | |
|-----|-------|----|
| 国名: | ブラジル | 2名 |
| | エジプト | 2名 |
| | インド | |
| | マレーシア | 2名 |
| | フィリピン | |

交流内容

- 1) 開会
 - ・研修員自己紹介
 - ・生徒による日本と京都高校、京築地域のプレゼンテーション
- 2) グループ交流①
 - ・生徒による日本の農業や産業の紹介
 - ・研修員による自国の農業の紹介
- 3) グループ交流②
 - ・生徒による日本文化紹介 (けん玉や折り紙、書道など)
 - ・研修員自国紹介
- 4) 閉会
 - ・生徒代表挨拶
 - ・研修員代表挨拶、お土産渡し
 - ・写真撮影

研修員感想

- ・日本文化に関する情報を得られた。日本の若者と交流できてとても楽しかった。彼らは良く聴き、理解しようと努め、異なる文化を学んでいた。
- ・非常に楽しくアトラティブだった。日本文化と日本について知ることができた良いプログラムだった。この様な経験ができたことに感謝したい。



北九州市立 小池特別支援学校 中学部

実施団体

団体担当者: 高須賀 由香 様
鹿島 美波 様

実施日: 2018年1月19日(金)
9:45 ~ 11:30

団体参加者: 中学生

参加者人数: 38 名

実施場所: 多目的室

参加研修員

コース: 中南米地域 中小企業・
地場産業活性化 (A)

人数: 7ヶ国 9名

国名: ドミニカ共和国 2名
エルサルバドル
グアテマラ 2名
ニカラグア
パラグアイ
ベネズエラ 2名

交流内容

- 1) 開会
 - ・はじめのことば
 - ・研修員自己紹介、自国紹介
- 2) 交流①一緒に踊ろう
 - ・「ホーキーポーキー」「幸せなら手をたたこう」を輪になって踊る
- 3) 休憩
- 4) 交流②一緒に遊ぼう
 - ・グループに分かれ、自己紹介をし合う
 - ・「ピザカリフォルニア」「牛乳パックジェンガ」をグループ対抗で行う
- 5) 閉会
 - ・プレゼント交換
 - ・お礼のことば
 - ・研修員代表挨拶
 - ・おわりのことば
 - ・生徒のアーチをくぐって退場

研修員感想

- ・生徒たちと興味深い交流ができた。日本の特別支援教育の現場を実際に見ることができた。
- ・生徒たちと出会い、彼らが将来のためどのようにスキルを高めているのか知ることができ、とても素晴らしい経験をしたと思う。



福岡県立 小倉商業高等学校

実施団体

団体担当者: 白石 智代 様

実施日: 2018年1月19日(金)
14:00 ~ 15:30

団体参加者: 高校1年生

参加者人数: 236 名

実施場所: 特別教室、B・C・F組教室

参加研修員

コース: 病院経営 (D)

人数: 9ヶ国 9名

国名: アゼルバイジャン タンザニア
コートジボワール ウガンダ
エジプト ウズベキスタン
イラク ベトナム
ネパール

交流内容

- 1) 各クラスで開会
 - ・ 歓迎の言葉
 - ・ 研修員自己紹介
 - ・ お土産渡し
- 2) 交流①「It's show time」
 - ・ 日本の伝統文化などの紹介と体験
書道、華道、茶道、食べもの、遊び、祇園太鼓など
- 3) 交流②「What do you say?」
 - ・ 研修員の国について質問
 - ・ その他質疑応答
- 4) 各クラスで閉会
 - ・ 終わりの言葉
 - ・ 研修員代表挨拶
 - ・ 写真撮影

研修員感想

- ・ とても面白かった。生徒たちと交流しながら日本文化もたくさん学ぶことができた。
- ・ 日本滞在の素晴らしい第一歩だ！若い世代と過ごす素敵な機会に恵まれた。
- ・ この素晴らしい交流の場を設けてくれた皆さんに感謝したい。



公立大学法人 北九州市立大学 外国語学部

実施団体

団体担当者: 大平 剛 様

実施日: 2018年1月24日(水)
10:30 ~ 12:00

団体参加者: 異文化演習B受講生

参加者人数: 12 名

実施場所: 本館B205教室

参加研修員

コース: 民生部門の省エネルギー技術
(B)

人数: 6ヶ国 8名

国名: バングラデシュ 2名 アンティグア
エジプト 2名 バーブーダ
ガイアナ セントクリスト
ミャンマー ファー・ネイビス

交流内容

- 1) 図書館ツアー (エコデザイン建築物)
 - ・写真撮影
- 2) 開会挨拶
 - ・歓迎の言葉
 - ・研修員自己紹介
- 3) 日本文化体験「書道体験」
- 4) グループトーク
 - ・研修員の国の文化、社会、政治、経済について意見交換
- 5) 閉会挨拶
 - ・終わりの言葉
 - ・お土産渡し

研修員感想

- ・多くの学びがあった。学生と相互的な交流ができて良かった。素晴らしい文化交流手法だった。
- ・とても良い影響を与えてくれるプログラムだった。日本文化を知り、また、学生達へも自分の国とその文化を紹介することができた。



北九州市立 高須小学校

実施団体

団体担当者: 木下 忠吉 様

実施日: 2018年1月26日(金)

9:45 ~ 11:45

団体参加者: 小学3年生

参加者人数: 61 名

実施場所: 3学年各教室、特別教室

参加研修員

コース: マレーシア

LEP2.0 保健衛生の専門家向け重金
属曝露に係る健康影響評価手法

人数: 1ヶ国 10名

国名: マレーシア 10名

交流内容

- 1) 開会
 - ・ 始めの言葉
 - ・ 歓迎の言葉
 - ・ 研修員自己紹介、自国紹介
- 2) グループに分かれて交流
 - ・ 児童自己紹介
 - ・ 日本の遊びや文化などの体験
 - ・ 研修員からの話
- 3) 閉会
 - ・ 児童から研修員への質問コーナー
 - ・ プレゼント交換
 - ・ お別れの言葉
 - ・ 研修員代表挨拶
 - ・ クラスごとに写真撮影
 - ・ お見送り

研修員感想

- ・ 日本の学校がどのように運営されているのか知る良い機会となった。日本の文化も知ることができた。
- ・ 初めて日本の子どもたちを訪ねたのでとても興奮した。彼らは熱狂的で優しかった。マレーシアの文化やライフスタイルを紹介することができた。



福岡県立 直方特別支援学校 高等部

実施団体

団体担当者: 植本 優二 様

実施日: 2018年1月31日(水)
10:00 ~ 11:45

団体参加者: B部門2年生

参加者人数: 71 名

実施場所: 多目的ホール

参加研修員

コース: 先進国市場を対象にした輸出振興/
マーケティング戦略 (E)

人数: 6ヶ国 8名

国名: アルジェリア
エジプト
ガーナ 2名
モロッコ
ナイジェリア 2名
パレスチナ

交流内容

- 1) 開会
 - ・歓迎の挨拶
 - ・生徒から研修員の出身国について事前学習の発表
 - ・研修員自己紹介、自国紹介、日本の印象発表
- 2) 質問タイム
 - ・生徒から研修員への質問
- 3) グループに分かれて交流
 - ・百人一首 (ぼうずめくり)
- 3) 閉会
 - ・生徒から歌のプレゼント
 - ・終わりの挨拶
 - ・お土産交換
 - ・記念撮影

研修員感想

・素晴らしいかった。生徒たちが外国人と交流するためのモチベーションが高いことを知ることができた。とても温かく迎えてくれ、楽しい時間を過ごした。また、彼らが私たちの国について事前学習をしてくれていたことも嬉しかった。



北九州市立 泉台市民センター

実施団体

団体担当者: 岡田 理恵 様

実施日: 2018年2月9日(金)
10:00 ~ 12:00

団体参加者: 市民センタークラブ会員
地域住民

参加者人数: 150 名

実施場所: 講堂、第1集会室

参加研修員

コース: 地域保健向上のための保健人材
強化

人数: 12ヶ国 14名

| | | |
|-----|-----------|----------|
| 国名: | ブルンジ | ガーナ |
| | エジプト | リベリア |
| | インド | パキスタン |
| | マラウイ | シエラレオネ |
| | パプアニューギニア | ヨルダン 2名 |
| | 東ティモール | 南スーダン 2名 |

交流内容

- 1) 開会
 - ・関係者挨拶 (市民センター館長、まちづくり協議会事務局長)
 - ・関係者自己紹介 (日本舞踊と折り紙サークル、国際交流員)
 - ・研修員自己紹介
 - ・ラジオ体操
- 2) 交流①
 - ・日本舞踊の鑑賞後、参加者全員で炭坑節を踊る
- 3) 記念撮影、会場移動
- 4) 交流②
 - ・折り紙体験
- 5) 閉会
 - ・終わりの挨拶 (市民センター館長)
 - ・お土産交換
 - ・研修員代表挨拶

研修員感想

- ・とてもエキサイティングで素晴らしかった。到着したときから温かい歓迎を受けた。日本舞踊と折り紙は感動的で良い学びとなり、とても感謝している。この体験と思い出を持ち帰り伝えたい。
- ・このプログラムはとても楽しかった。日本のみなさんと交流できてとても幸せだった。



社会福祉法人 希耀會 花乃路保育園

実施団体

団体担当者: 北川 明子 様

実施日: 2018年2月9日(金)
10:00 ~ 11:30

団体参加者: 保育園児

参加者人数: 102 名

実施場所: 遊戯室

参加研修員

コース: コミュニティ起業家振興

人数: 1ヶ国 12名

国名: タイ 12名

交流内容

- 1) 開会
 - ・ 歓迎の挨拶
 - ・ 研修員自己紹介
- 2) 交流
 - ・ 交流1: 体操
 - ・ 交流2: 握手でこんにちは
 - ・ 交流3: 園児からの歌のプレゼント
- 3) 各クラス見学
- 4) 年長児による「五平太ばやし」
- 5) プレゼント渡し
- 6) お別れの挨拶、記念撮影、見送り

研修員感想

- ・ 保育園の管理システムについて学ぶことができた。
- ・ 日本の子どもたちがどのようにして成長するのか理解できた。
- ・ 教育について日本は重要視している。子どもたちは学びながら成長していた。家庭でも教わりながら成長していくのだろう。



さいわい幼稚園

実施団体

団体担当者: 桐原 昌子 様

実施日: 2018年2月28日(水)
10:00 ~ 12:50

団体参加者: 幼稚園児

参加者人数: 60 名

実施場所: 教室、教会

参加研修員

コース: 橋梁維持管理

人数: 22ヶ国 22名

| | |
|------------|------------|
| アフガニスタン | サモア、南スーダン |
| バングラデシュ | モザンビーク、トーゴ |
| ブラジル、エジプト | タンザニア、ネパール |
| ギニア、ハイチ | 東ティモール、パラオ |
| リベリア、マラウイ | スーダン、フィリピン |
| マーシャル、ベトナム | スリランカ、ウガンダ |

交流内容

- 1) 開会
 - ・グループに分かれて着席
 - ・副園長挨拶
 - ・握手、ハイタッチゲーム
 - ・グループ内で自己紹介、わらべ歌遊び
- 2) 交流①園児から研修員へ
 - ・ハーモニカ演奏、日本についての紹介、一緒に「幸せなら手をたたこう」を歌おう
- 3) 交流②研修員から園児へ
 - ・研修員による自国紹介と母国語での挨拶、民族衣装紹介
 - ・Q&A
- 4) 園による幼稚園紹介、質疑応答
- 5) 給食
- 6) 閉会
 - ・お土産交換
 - ・研修員代表挨拶

研修員感想

- ・人生の中で思い出に残るひと時だった。本当に素晴らしいプログラムだった。
- ・日本の文化や教育、家族生活についてなど、たくさんの楽しいプログラムを準備してくれていた。
- ・教育的で興味深く、日本や幼稚園についての情報も得られた。みなさん楽しく、快く迎え入れてくれた。



英会話サークルJOY

実施団体

団体担当者: 白濱 貴子 様

実施日: 2018年3月7日(水)
10:00 ~ 12:00

団体参加者: サークル会員

参加者人数: 10 名

実施場所: 中間市中央公民館

参加研修員

コース: 再生可能エネルギー導入計画
-太陽光発電を例として- (B)

人数: 8ヶ国 8名

国名: ボツワナ、ガーナ
マラウイ
ニジェール
ナイジェリア
ソマリア、ザンビア
スワジランド

交流内容

- 1) 開会
 - ・ 歓迎挨拶
- 2) 自己紹介と中間市の紹介
 - ・ 研修員自己紹介
 - ・ 中間市の紹介
 - ・ 参加者全員と1対1になり自己紹介とフリートーク
- 3) グループに分かれて交流
 - ・ 日本語文字の書き方練習
 - ・ 折り紙
 - ・ 「さくらさくら」の歌の披露
 - ・ 研修員による歌と踊りの披露
- 4) 閉会
 - ・ 閉会の挨拶
 - ・ 研修員代表挨拶
 - ・ お土産交換
 - ・ 記念撮影

研修員感想

- ・ お互いの文化に関する情報を交換するのはとても重要だ。
- ・ 自国の文化を紹介でき、素晴らしい機会だった。折り紙も教わってとても楽しかった。
- ・ 日本のみなさんはとてもオープンに接してくれた。最後に小物作りの方法を教えてもらい、とても嬉しかった。



社会福祉法人 周防会 三ツ葉保育園

実施団体

団体担当者: 藤井 通子 様

実施日: 2018年3月9日(金)
9:45 ~ 11:45

団体参加者: 4 ~ 5 歳児

参加者人数: 41 名

実施場所: わいわいホール、保育室

参加研修員

コース: マレーシア
EPP 高齢者に対する健康管理

人数: 1ヶ国 12名

国名: マレーシア 12名

交流内容

- 1) オリエンテーション
 - ・園についての説明
 - ・研修員名前カード作成
 - ・スケジュール説明
- 2) 園内見学
- 3) 交流
 - ・歓迎のことば
 - ・楽器演奏、和太鼓演奏、歌の披露
 - ・研修員自己紹介
 - ・マレーシアの踊り紹介と体験
 - ・年長児と折り紙体験とわらべ歌遊び
 - ・プレゼント交換
 - ・研修員代表挨拶
 - ・お見送り

研修員感想

- ・無垢な子どもたちとの触れ合いは喜びをもたらした。マレーシアの紹介もできた。ありがとう。
- ・日本以外では経験できない貴重で有意義な交流だった。
- ・とても楽しかった。子どもたちへの教育や、日常生活について新しいことを学んだ。



3. JICA 研修員との交流プログラム 実施要項

JICA 研修員との交流プログラム
実 施 要 項

2018 年 4 月

独立行政法人国際協力機構（JICA）
九州国際センター
後援：北九州市・北九州市教育委員会

実施要項

JICA 研修員とは

独立行政法人国際協力機構九州国際センター（JICA 九州）では、日本政府の行う政府開発援助（ODA）の一環として、研修員受入事業を行っており、九州地域の自治体、民間組織、企業、研究機関等の理解・協力を得て、産業技術・環境対策技術・保健医療分野を中心とした研修コースを実施し、年間約 1000 名の研修員を約 100 ケ国の開発途上国から受け入れています。

それぞれの開発途上国政府から推薦を受けた中堅クラスの技術者・行政官が来日し、日本の技術者による指導・実習や企業等関係機関の見学を通じて、知識・技術の習得を行っています。研修は月曜日から金曜日まで行われ、期間は平均 1 ヶ月です。帰国後は習得した技術を活用して、それぞれの国の開発に大きく貢献しています。

| プログラム実施の流れ | 申込機関 | JICA 九州 |
|------------------|---------|---------|
| 申込書の送付 | ○ → | |
| 研修員リストの送付 | ← ○ | |
| プログラム企画案の作成・送付 | ○ → | |
| プログラム内容の調整・詳細打合せ | ○ ← → ○ | |
| 事前学習又は事前準備 | ○ | |
| プログラム実施 | ○ | ○ |
| 写真使用許可の確認 | ○ ← → ○ | |
| 実施後アンケートの送付 | ○ → | |

プログラム内容について

学校・団体側でプログラム企画案を作成しご提出下さい。細かいスケジュールやプログラムの詳細については、JICA の担当者との打合せを重ね調整します。

* 交流時間の目安：1 時間半～2 時間半

《プログラム例》

- 日本側参加者による日本文化紹介
- 研修員の自己紹介
- ゲーム等のレクリエーション交流 など

同行について

訪問の際は、当センターより担当者および JICA が委託するコーディネーターが引率します。学校・団体でのプログラム実施における簡単な運営補助、通訳を行います。

費用について

訪問のバス手配及び同行者にかかる費用は当センターが負担いたします。但し原則として、学校・団体側の判断で通訳が複数名必要となる場合は、上記同行者以外にかかる手配は、学校・団体側で行って下さい。またその場合、同手配にかかる経費負担は学校・団体側となります。(必ず事前に JICA にご相談ください。)

実施日について

例年、年度末(3月)に翌年度の交流日程(予定)が決まります。交流日一覧の案内希望ならびに詳細内容に関するお問合せは、担当者までご連絡ください。

研修の都合により、交流プログラムの日程・交流人数等を変更することがありますので、予めご了承下さい。

問い合わせ先：JICA 九州 市民参加協力課

TEL：093-671-8678 FAX：093-671-0979

E-mail：kictpped@jica.go.jp

JICA ではこのような全国各地の国際センターでの研修員受入事業のほかにも、技術協力専門家や青年海外協力隊等の海外ボランティア派遣を通じて、開発途上国の人づくり、国づくりへの協力を行っています。

2018年度 JICA研修員との交流プログラム一覧

※以下のコースについては応募を締め切りました。たくさんのご応募ありがとうございました。

| 研修コース | 交流予定日 | 時間帯 | 言語 | 人数 |
|--------------------------------------|-----------|------|--------|----|
| 1 病院経営 (A) | 2018/5/9 | 水 AM | 英語 | 10 |
| 2 資源管理のための漁民組織能力強化支援 | 2018/5/9 | 水 AM | 英語 | 8 |
| 3 中南米地域中小企業・地場産業活性化 (A) | 2018/5/25 | 金 AM | 西語 | 11 |
| 4 地熱資源エンジニア | 2018/6/15 | 金 PM | 英語 | 18 |
| 5 日本的モノづくり現場のノウハウ-生産性向上と設備管理- (B) | 2018/6/26 | 火 AM | ポルトガル語 | 7 |
| 6 再生可能エネルギー導入計画 -太陽光発電を例として- (A) | 2018/6/27 | 水 AM | 英語 | 7 |
| 7 海上犯罪取締り | 2018/6/29 | 金 AM | 英語 | 19 |
| 8 アフリカ地域 起業家育成・中小零細企業活性化 (A) | 2018/7/4 | 水 AM | 英語 | 10 |
| 9 アフリカ地域 地域保健担当官のための保健行政 (B) | 2018/7/6 | 金 AM | 仏語 | 12 |
| 10 廃棄物管理技術 (応用、技術編) (A) | 2018/7/10 | 火 AM | 英語 | 6 |
| 11 上水道無収水量管理対策 (漏水防止対策) (D) | 2018/7/24 | 火 AM | 英語 | 7 |
| 12 水環境行政 | 2018/7/24 | 火 AM | 英語 | 7 |
| 13 下水道システム維持管理 (A) | 2018/8/15 | 水 AM | 英語 | 7 |
| 14 「グローバル・フードバリューチェーン戦略」を担う人材育成プログラム | 2018/8/17 | 金 AM | 英語 | 10 |
| 15 分散型污水处理システム導入・普及 | 2018/8/22 | 火 AM | 英語 | 7 |
| 16 病院経営 (B) | 2018/8/22 | 水 AM | 英語 | 10 |
| 17 エネルギーの高効率利用と省エネの推進 (A) | 2018/8/22 | 水 AM | 英語 | 7 |
| 18 実践的電気・電子技術者育成-教育と現場技術の格差解消を目指して- | 2018/8/24 | 金 PM | 英語 | 7 |
| 19 先進国市場を対象にした輸出振興/マーケティング戦略 (C) | 2018/8/29 | 水 AM | 西語 | 9 |
| 20 消防・防災 | 2018/9/6 | 木 AM | 英語 | 8 |
| 21 周産期医療におけるチーム医療の推進と技術向上 | 2018/9/7 | 金 AM | 英語 | 11 |
| 22 中南米地域中小企業・地場産業活性化 (B) | 2018/9/7 | 金 AM | 西語 | 10 |
| 23 準好気性埋立 (福岡方式) 処分場の設計・維持管理 | 2018/9/27 | 木 AM | 英語 | 10 |
| 24 職業訓練の運営・管理と質的強化 (C) | 2018/10/2 | 火 AM | 西語 | 7 |

| | | | | | | |
|----|---------------------------------|------------|---|----|-------|----|
| 25 | 下水道システム維持管理 (D) | 2018/10/17 | 水 | AM | ベトナム語 | 8 |
| 26 | 廃棄物管理技術 (応用、技術編) (B) | 2018/10/17 | 水 | AM | ダリ語 | 8 |
| 27 | 先進国市場を対象にした輸出振興/マーケティング戦略 (B) | 2018/10/17 | 水 | AM | 英語 | 12 |
| 28 | 島嶼地域における生活習慣病対策から学ぶ地域保健強化 | 2018/10/19 | 金 | AM | 英語 | 10 |
| 29 | 日本のモノづくり現場のノウハウ-生産性向上と設備管理- (A) | 2018/10/24 | 水 | AM | 英語 | 7 |
| 30 | コンポスト事業運営 (B) | 2018/10/31 | 水 | AM | 英語 | 6 |
| 31 | 統合水資源管理 (B) | 2018/11/7 | 水 | AM | ダリ語 | 8 |
| 32 | アフリカ地域 起業家育成・中小零細企業活性化 (B) | 2019/1/16 | 水 | AM | 英語 | 12 |
| 33 | 下水道システム維持管理 (B) | 2019/1/18 | 金 | AM | 英語 | 11 |
| 34 | 病院経営 (D) | 2019/1/23 | 水 | PM | 英語 | 9 |
| 35 | 水銀に関する水俣条約批准と実施に向けた能力強化 | 2019/2/1 | 金 | AM | 英語 | 7 |
| 36 | 地域保健向上のための保健人材強化 | 2019/2/8 | 金 | AM | 英語 | 15 |

(2018年4月現在)

4. JICAによる国際理解教育支援

JICA九州国際理解教育支援プログラム

独立行政法人国際協力機構九州国際センター（JICA九州）は、九州地区でのJICAの総合窓口であり、研修員受入れ（開発途上国から年間約1000名を受入れ、各地で約150の研修コースを実施）、青年海外協力隊の海外ボランティアの募集、広報活動を行っております。国際協力への市民の方々の理解と参加は、JICA九州にとって重要であり、活動の一環として国際理解教育の支援を行っています。

国際協力出前講座



話を聞いてみよう

開発途上国の実績を知り、国際協力の必要性を理解していただくため、JICAが職員や専門家、青年海外協力隊のOB/OG等を講師として派遣いたします。

2017年度九州実績： **246講座** ・ **受講者：約1.6万人**

- 対象：学校、地方自治体や国際交流団体や市民講座、NGOなどの学習会、イベントなど。
- 受付期間： 随時。実施希望日の約一ヶ月前にはご相談ください。

九州国際センター施設見学



来てみよう

館内見学、JICA事業説明、国際理解ワークショップ、青年海外協力隊体験談などのプログラムを準備しております。食堂ではワールドランチ（団体は要予約）等も用意しております。

- 対象：学校・公民館等の団体。職場体験での利用。
- 受付期間： 随時。一ヶ月前の要事前予約

国際協力中学生・高校生 エッセイコンテスト

応募してみよう



国際協力や開発途上国への理解を深めることを目的として、全国の中学生・高校生を対象に、エッセイコンテストを行っています。上位入賞者には海外研修旅行の副賞があります。

2017年度九州管内応募総数： **8,366**作品

■対象： 中学生・高校生

■応募期間： **2018年6月8日～9月11日**

教師海外研修プログラム

現場を見てみよう



先生方に開発途上国の国際協力の現場を理解していただき、教育現場で国際理解を実践していただくことを目的とし、約10日間の現地での研修を行っています。

2018年度 タイ現地研修

■対象： 小学校・中学校・高等学校に勤務する教師、または教育委員会の関係者

■現地研修期間： **2018年7月30日～8月7日**

高校生国際協力実体験プログラム

体験してみよう



高校生のみなさんに国際協力について考えてもらうため、夏休みを利用して九州国際センターで1泊2日の参加型プログラムを実施します。生徒2～3名・引率の先生1名一組の学校単位で、参加校を募集します。

■対象： 高校生・教員

■プログラム実施： **2018年7月26日～27日**

詳しくは、

JICA九州

検索

問い合わせ： JICA九州 市民参加協力課
(TEL) 093-671-8341 ・ (FAX) 093-671-0979

JICA交流プログラム 申込書

平成30年度

| | | | | | | |
|---------------|---|----|----|------------|----|---|
| 申込日 | 月 | 日 | 曜日 | 連絡可能な時間・方法 | | |
| 団体名 (正式名称) | | | | | | |
| 住所 | 〒 | | | | | |
| 代表者 | | | | 担当者 | | |
| E-mail | | | | TEL | | |
| 携帯電話 | | | | FAX | | |
| 実施日 | 第一希望 | 月 | 日 | 曜日 | 時間 | ～ |
| | 第二希望 | 月 | 日 | 曜日 | 時間 | ～ |
| 利用回数 | <input type="checkbox"/> 初めて <input type="checkbox"/> 2回目 <input type="checkbox"/> 3回目 それ以上（ ）回目 | | | | | |
| 参加者 | 人数 | 学年 | | 備考 | | |
| | 人数 | 学年 | | 備考 | | |
| 会場アクセス | 最寄駅 | | | 路線名 | | |
| | 最寄バス停 | | | 路線名 | | |
| 開催主旨 | | | | | | |

プログラムの内容、授業のテーマ、イベントの趣旨など詳しくお書きください。

| |
|-----|
| その他 |
|-----|

ご不明な点、ご希望などございましたら、ご記入ください。

JICA交流プログラム アンケート用紙

平成30年度

| | | | | |
|-------|---|---|--------|------|
| 実施日 | 月 | 日 | 曜日 | 実施時間 |
| 団体名 | | | | |
| 担当者 | | | 参加人数 | |
| TEL | | | E-mail | |
| 満足度 | 1. 本プログラムを実施していかがでしたか？ <input type="checkbox"/> とても良かった <input type="checkbox"/> 良かった <input type="checkbox"/> 悪かった <input type="checkbox"/> とても悪かった 2. 今後も本プログラムをJICAに依頼したいとお考えですか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →いいえの場合、その理由をご記入下さい。 <input type="checkbox"/> 予算上の制約がある <input type="checkbox"/> 主催団体の期待する内容とJICAが提供できる内容が違う <input type="checkbox"/> プログラムをJICAと調整して作り上げる時間がない <input type="checkbox"/> ニーズがない | | | |
| 実施内容 | <input type="checkbox"/> 企画の目的に沿っていた <input type="checkbox"/> 企画の目的に沿っていなかった | | | |
| 改善点 | お気づきの点や期待外れだったことがあれば、ぜひご記入ください。 | | | |
| 前後の取組 | <input type="checkbox"/> 事前学習を行った <input type="checkbox"/> 事後学習を行った <input type="checkbox"/> どちらも行っていない | | | |

参加者の皆様の反応、ご担当者様のご意見・ご感想、予想外だったことなどお聞かせください。

参加者からの感想文やアンケートなどがあれば、添付してください。

今後、JICAの教育支援に期待することは何ですか？

交流プログラムを何でお知りになりましたか？ ホームページ ちらし 知人に聞いた 国際協力推進員に聞いた
その他:

ご協力ありがとうございました。

FAX:093-671-0979 JICA九州市民参加協力課



後援

北九州市

北九州市教育委員会

発行

独立行政法人国際協力機構

九州国際センター